

起案者マスタ

各種権限を担当者へ割り当て設定するマスタです。担当者ごとに、会計科目権限、事業権限、業務権限等を設定します。
起案者マスタの登録がない担当者は各種権限が設定されず全ての会計、事業、メニューをご利用いただけます。

各種権限

会計権限・・・使用する会計区分の制約設定です。
事業権限・・・使用や閲覧する事業区分の制約設定です。
業務権限・・・メニュー表示の制約設定です。

担当者の権限設定は、[\[新規\]](#)で編集可能となる各項目を入力後、[\[○新規登録\]](#)をクリックしてください。

全ての会計、事業、メニューをご利用（フルアクセス可能）で起票時の初期値を設定しない担当者の新規登録は不要です。

起案者マスタ					
年度	令和6年度				
担当者CD					
		表示	新規	CSV	
コード	担当者	会計権限	事業権限	業務権限	決裁欄 初期値
0001	千葉 次郎	-----	-----	-----	---
0005	情報 太郎	公益事業	公益B	-----	---
0010	公益 花子	公益事業	公益B	担当者1	あり
0015	総務 良実	総務	-----	-----	---
0020	東京 三郎	公益事業	公益B	担当者1	あり
0030	経理 美加子	総務	-----	-----	あり
k2000	顧問会計士	-----	-----	-----	---

年度	令和6年度		
担当者CD	公益 花子 (0010)		
所属CD	2 事業課		
会計権限	公益事業		
事業権限	公益B		
業務権限	担当者1		
担当者別初期値			
会計CD	1 公益目的事業会計		
決裁欄	所属長決裁		
対応承認者	-----		
最終更新日付	2024/09/04		
		○新規登録	○更新
		!削除	

年度(必須)	設定年度です。起案者マスタは年度毎に設定できます。
担当者 CD(必須)	担当者の選択です。設定する担当者を指定します。(担当者マスタの登録が必要です。)
所属 CD	担当者が所属する所属コードを選択します。(所属マスタの登録が必要です。) 収入支出伺書入力、振替伝票入力等、各伝票「起案情報」へ所属名が印字されます。*1
会計権限(必須)	会計の使用可・不可の権限を選択します。(会計権限マスタの登録が必要です。) 「-----」を選択すると全ての会計・科目が使用可能です。
事業権限(必須)	事業区分の使用可・不可の権限を選択します。(事業権限マスタの登録が必要です。) 「-----」を選択すると全ての事業区分が使用可能です。
業務権限(必須)	業務(メニュー)の使用可・不可の権限を選択します。(業務権限マスタの登録が必要です。) 「-----」を選択すると全ての業務が使用可能です。
担当者別初期値	
会計 CD	起票する際、自動で表示される会計コードを入力します。
決裁欄	起票する際、自動で表示される決裁欄を選択します。
対応承認者	電子決裁申請一覧メニュー*2を利用する場合に設定します。
最終更新日付(自動)	○新規登録 ・ ○更新 で自動設定されます。

項目名が青文字で下線のあるものはクリックすると検索ができます。

*1 カスタマイズ有無により異なる場合があります。*2 電子決裁申請一覧メニューの詳細は、サポートデスクまでお問合せください。

Check!

【担当者マスタ】で担当者を削除する前に、【起案者マスタ】設定を削除してください。

【起案者マスタ】で各種制限を設定している担当者は、【担当者マスタ】で担当者を削除しても、【起案者マスタ】の設定は自動で削除されません。「担当者」（※登録なし）で表示されます。担当者を削除すると、【起案者マスタ】の設定は削除できません。
先に、【起案者マスタ】の設定を削除してから【担当者マスタ】で担当者を削除してください。

※担当者を削除しますと、その担当者 CD で登録された各伝票の起案者欄が空白となります。
担当者 CD が不要となった場合でも、削除をせずに「担当者レベル」の更新やパスワード変更することを推奨いたします。

担当者レベル「退職・異動」設定の担当者は、担当者 CD 項目の選択はできません。

【担当者マスタ】で担当者レベル「退職・異動」を設定している担当者を選択すると、編集画面「担当者 CD」項目は、グレーアウトされプルダウン選択できません。
【起案者マスタ】の設定を削除しても、【担当者マスタ】担当者を削除しなければ、各伝票の起案者欄が空白になることはありません。退職・異動された担当者に起案者マスタ設定をしている場合は、必要に応じて削除してください。

※【起案者マスタ】の設定を削除すると各種権限が設定されず全ての会計、事業、メニュー利用可能（フルアクセス可能）となりますが、担当者レベル「退職・異動」設定するとログインできないため、無効設定となります。

各種権限が有効となるのは、プロダクト会計のみとなります。

プロダクト謝金、固定資産では、各種権限の設定は反映されません。